

国道4号仙台拡幅(箱堤交差点立体化) 交通切り替え後の交通状況について(速報)

国道4号 仙台拡幅 延長 6.0km のうち、仙台市若林区卸町〜宮城野区苦竹の延長 1.4km については、令和7年2月9日(日)午前5時に立体部分へ交通を切り替えました。

今回、交通切り替え後の交通状況(速報)等をとりまとめましたので、お知らせ します。

<交通状況>

- ○箱堤交差点付近の断面交通量は 62,300 台/日で約 8%増加。
- ○断面交通量のうち約7割が高架部を通行。
- ○朝ピーク時における箱堤交差点を先頭とする渋滞が解消。
- ○南進車両が箱堤交差点を通過する際の走行時間が約 4 分短縮。 ※上り車線平日朝ピーク時に高架部を走行した場合。
- <物流業者からの声>
- ○交通切り替えにより混雑が緩和され、走行時間の短縮を実感。
- ※交通切り替え後の通行方法を事前にご確認いただき、安全運転へのご協力をお願いします。 詳細は『仙台河川国道事務所』のHPからご確認いただけます。



URL: https://www.thr.mlit.go.jp/sendai/douro/r4/kakufuku/index.html

※今回の交通切り替え区間 1.4km は、立体部分への交通切り替え後も側道部分の工事を実施して参ります。
交通規制等でご迷惑をおかけしますが、安全第一で工事を進めて参りますので、ご理解とご協力をお願いい
たします。

記者発表先:宮城県政記者会、東北電力記者会、東北建設専門紙記者会

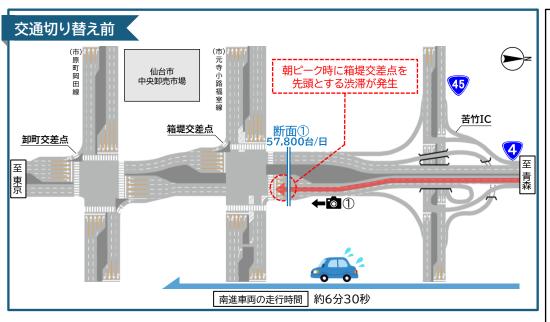
問い合わせ先

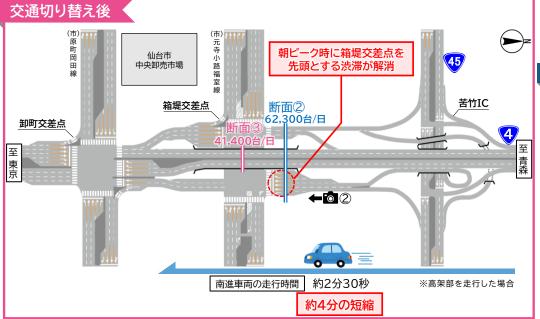
国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所 電話:022-248-4131(代表)

副所長 鳴海 芳紀 (内線 205) 調査課長 岩淵 勝浩 (内線 451)

国道4号仙台拡幅(箱堤交差点立体化)交通切り替え後の交通状況について(速報) 🔮 国土交通省







【交通状況】

- ○箱堤交差点付近の断面交通量は62,300台/日で約8%増加。
 - ・交通切り替え前 断面①:57,800台/日*1
 - ・交通切り替え後 断面②:62,300台/日※2
- ○断面交通量のうち約7割が高架部を通行。
 - ·高架部交通量 断面3:41,400台/日※2
- ○朝ピーク時の箱堤交差点を先頭とする渋滞が解消※3。
- ○南進車両が箱堤交差点を通過する際の走行時間が約4分短縮。
 - ・交通切り替え前:約6分30秒で走行可能※4 ・交通切り替え後:約2分30秒で走行可能※5

出典:※1 交通量調査結果(R7.2.5(水))

※2 交通量調査結果(R7.2.19(水))

※3 渋滞長調査結果(R7.2.19(水)朝ピーク時)

※4 走行時間調査結果(R7.2.4(火)朝ピーク時、

苦竹IC付近~卸町交差点間(約2km)) ※5 走行時間調査結果(R7.2.19(水)朝ピーク時、

▼箱堤交差点付近の朝ピーク時の交通状況





【物流業者の声】

○富谷市方面への輸送の際、交通切り替え前は遠回りしてでも高速道路を利用してい たが、交通切り替え後は混雑が緩和され、走行時間の短縮を実感している。



